



- 1 下記の推薦状に必要事項を記入いただき、**学会事務局宛**(info_hpf@entetsu.co.jp)にメールにて送信してください。
※推薦状は、浜松パワーフード学会サイト (<https://hamamatsu-pf.jp/>) よりダウンロードいただけます。
- 2 審査会にて審査(約1ヶ月)
- 3 審査後、推薦された施設に**必要書類**(入会申込書・ロゴデータ使用申請書・学会規約)をメールにて送付します。
- 4 必要書類のご提出、ロゴ使用料のお支払を確認後、学会員として登録完了となります。
※学会正会員は、浜松市の浜松パワーフード宣言・応援宣言したものとみなします。



浜松パワーフード学会推薦状

私 (氏名)

(施設名)

は、

浜松パワーフード学会の正会員候補として、以下の施設を推薦いたします。

提出日 年 月 日

◆ 推薦したい施設について ※赤字は必須項目です。

区分	飲食店 ・ 生産者 ・ 加工業者他	※該当区分を丸で囲んでください。
施設名		
担当者名		
TEL/FAX		
Mailアドレス		
推薦理由		



浜松パワーフード

HAMAMATSU POWERFOOD

◆ 浜松パワーフードとは

徳川家康公を支えた 浜松・浜名湖地域産の旬食材

温暖な気候や豊かな自然に恵まれた浜松・浜名湖地域では、生産・漁獲される食材が農産物約170品目、水産物約150品目にのびります。浜松では、豊富な旬の食材が、豊かな食文化を育み、人々の健康を支え、浜松人の「やままいか精神」という活力を養ってきました。また、この浜松の地で17年間を過ごした徳川家康の躍進を支えたのも浜松の食材だったと言われています。

のちに天下人となった家康公の躍進を支え、現在も浜松の「健康寿命日本一」を支える浜松・浜名湖産の旬の食材、その食材を使った料理を「浜松パワーフード」と名付けました。



◆ 浜松パワーフード学会とは

浜松パワーフード学会は、家康公にまつわる歴史的背景のもと、全国随一の健康寿命を誇る浜松市で収穫された健康食材「浜松パワーフード」を浜松で食べていただくことを積極的にPRし、食を基点とした観光誘客と地域の活性化を目的とした民間団体です。

会長



浜松パワーフード学会 会長
NPO法人 出世の街浜松
プロジェクト理事長
あきもと けんいち
秋元 健一氏

1998年に浜松産食材を使用した料理を提供する「浜松料理じねん」を開業。「地域生物資源研究所」理事、浜松市「わが街・浜松宣伝部長」、NPO法人「出世の街浜松プロジェクト」の理事長、「浜松市やままいか大使」などを歴任。食を通じて浜松の魅力を伝える活動を行う。JALファーストクラス食事監修者。天皇皇后両陛下の浜松行幸啓の料理番を務める。

特別顧問



浜松パワーフード学会
特別顧問
徳川宗家19代
とくがわ いえひろ
徳川 家広氏

1965年、東京都生まれ。翻訳家。政治経済評論家。慶應義塾大学卒業後、ミシガン大学大学院で経済学修士号、コロンビア大学大学院で政治学修士号を取得。著書に「自分を守る経済学」（ちくま新書）、「マルクスを読み直す」（筑摩選書）など多数。

特別顧問



浜松パワーフード学会 特別顧問
国際日本文化研究センター准教授
いそだ みちふみ
磯田 道史氏

1970(昭和45)年岡山市生まれ。歴史家。慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程修了。2018年3月現在、国際日本文化研究センター准教授。『武士の家計簿』(新潮ドキュメント賞受賞)、『天災から日本史を読みなおす』(日本エッセイスト・クラブ賞受賞)、『日本史の内幕』など著書多数。

◆ 浜松パワーフード学会パートナー

連携団体として、地域活性化プロジェクトとして「新・JAPAN PROJECT」を展開し、2018年9月に浜松市と「ハママツ・ツーリズムプロモーション・パートナーシップ協定」を締結したJAL(日本航空)と、家康公をはじめ、徳川宗家に伝わる歴史資料を保管し、今に伝える徳川記念財団に、浜松パワーフードを力強くサポートしていただきます。



JAPAN AIRLINES



公益財団法人
徳川記念財団

「浜松パワーフード学会」事務局

〒430-8655 静岡県浜松市中区旭町12-1 遠鉄百貨店 新館 事務所フロア12F
遠州鉄道(株) 遠鉄コミュニケーションズ内

TEL 053-454-2219 FAX 053-454-4140 Mail info_hpf@entetsu.co.jp HP <https://hamamatsu-pf.jp>

